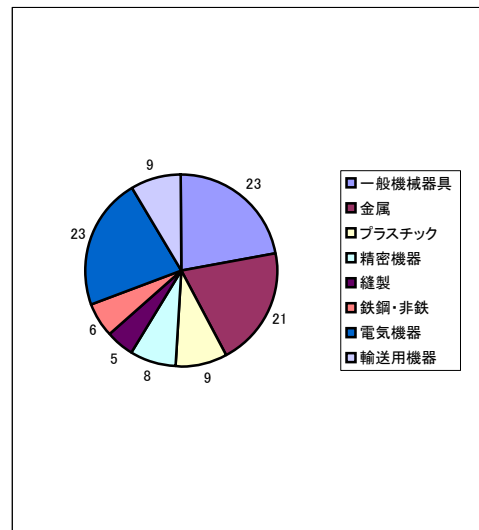


受注動向

- 調査時点 平成21年10月調査(21年9月末時点)
- 対象企業 150社
- 回答企業 104社(回答率:69.3%)
(一般機器23社、金属21社、プラスチック9社、精密機器8社、縫製5社、鉄鋼・非鉄6社、電気機器23社、輸送用機器9社)
- 調査時期 4半期毎(3、6、9、12月末時点)

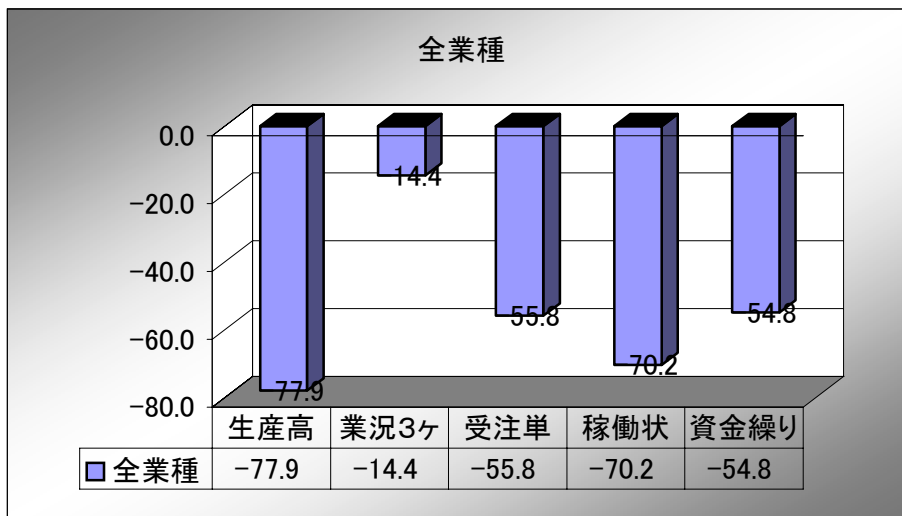
一般機械器具	23	22.5%
金属	21	20.6%
プラスチック	9	8.8%
精密機器	8	7.8%
縫製	5	4.9%
鉄鋼・非鉄	6	5.9%
電気機器	23	22.5%
輸送用機器	9	8.8%



■ 全業種

前回調査結果(6月末時点)に比べ、生産高の対前年同月比が、▲77.9(前回▲84.4)でプラス6.5ポイント、受注単価が▲55.8(前回▲58.7)でプラス2.9ポイント、そして業況3ヶ月見通しが▲14.4(前回▲9.2)でマイナス5.2ポイントとそれぞれほぼ横ばいである。

また、稼働状況が▲70.2(前回▲87.2)でプラス17ポイント、対前年同月比でみた資金繰りが▲54.8(前回▲67.0)でプラス12.2ポイントとそれぞれ改善が見られた。



■ 生産高・稼働状況

生産高の対前年同月比は、前回調査結果(6月末時点)に比べ、「輸送用機器」が▲44.4(前回▲100.0)でプラス55.6ポイントと大幅な改善が見られる。また、「縫製」が▲40.0(前回▲66.7)でプラス26.7ポイント、「プラスチック」が▲44.4(前回▲66.7)でプラス22.3ポイント及び「一般機械器具」が▲78.3(前回▲90.9)でプラス12.6ポイントとそれぞれ改善が見られる。さらに、「電気機器」、「精密機器」及び「金属」は横ばいか又はほぼ横ばいである。一方、「鉄鋼・非鉄」が▲100.0(前回▲50.0)でマイナス50.0ポイントと大幅な悪化が見られる。

稼働状況の対前年同月比では、前回調査結果(6月末時点)に比べ、「輸送用機器」が▲33.3(前回▲100.0)でプラス66.7ポイント及び「縫製」が▲20.0(前回▲66.7)でプラス46.7ポイントと大幅な改善が見られる。また、「プラスチック」が▲44.4(前回▲66.7)でプラス22.3ポイント及び「金属」が▲76.2(前回▲91.3)でプラス15.1ポイントとなるほか、「精密機器」及び「一般機械器具」で改善が見られる。さらに、「電気機器」はほぼ横ばいである。一方、「鉄鋼・非鉄」が▲100.0(前回▲75.0)でマイナス25.0と悪化が見られる。

■ 受注単価・資金繰り

受注単価の対前年同月比は、前回調査結果(6月末時点)に比べ、「鉄鋼・非鉄」が▲50.0(前回▲75.0)でプラス25.0ポイント、「一般機械器具」が▲39.1(前回▲54.5)でプラス15.4ポイント及び「縫製」が▲40.0(前回▲50.0)でプラス10ポイントと改善が見られる。また、「プラスチック」、「金属」及び「電気機器」は横ばいか又はほぼ横ばいである。一方、「輸送用機器」が▲44.4(前回▲25.0)でマイナス19.4ポイント及び「精密機器」が▲87.5(前回▲70.0)でマイナス17.5ポイントと悪化が見られる。

資金繰りの対前年同月比は、前回調査結果(6月末時点)に比べ、「金属」が▲33.3(前回▲60.9)でプラス27.6ポイント及び「精密機器」が▲75.0(前回▲90.0)でプラス15.0ポイントなるほか、「電気機器」、「一般機械器具」、「プラスチック」及び「縫製」で改善が見られる。また、「輸送用機器」はほぼ横ばいである。一方、「鉄鋼・非鉄」が▲83.3(前回▲50.0)でマイナス33.3ポイントと大幅な悪化が見られる。

■ 3ヶ月先見通し

業況3ヶ月先見通しは、前回調査結果(6月末時点)に比べ、「縫製」が▲60.0(前回▲83.3)でプラス23.3ポイント、「電気機器」が+4.3(前回▲8.7)でプラス13.0ポイント及び「プラスチック」が▲22.2(前回▲33.3)でプラス11.1ポイントと改善が見られる。また、「精密機器」は横ばいである。一方、「鉄鋼・非鉄」が▲50.0(前回▲12.5)でマイナス37.5と大幅な悪化が見られる。また、「一般機械器具」が▲30.4(前回▲9.1)でマイナス21.3ポイント、「金属」が0.0(前回+13)でマイナス13ポイント及び「輸送用機器」が▲11.1(前回0.0)でマイナス11.1ポイントと悪化が見られる。

